

- 各県毎に開催していた会議から、初めて北陸3県合同で意見交換会を実施し、連携を強化
- 北陸のメンテナンスサイクル（点検・診断・措置・記録）をうまく廻すため、定期点検結果を分析し現状を確認のうえ、解決策を探る

開催概要

開催日：平成30年10月17日（水）

場 所：新潟国道事務所

議 事：点検診断結果の分析

修繕等の実施について



参加者

○地方整備局（新潟国道・富山河川国道・金沢河川国道）

○地方公共団体

新潟県・新潟市・三条市・小千谷市・南魚沼市・佐渡市

富山県・富山市・高岡市・立山町

石川県・金沢市・かほく市・白山市

○高速道路会社（NEXCO 東日本・中日本）



開催状況

主な意見

◎予算拡充

- ・ 定期点検に加え、修繕を進めるには、予算が不足
- ・ 交付金などによる、国からの新たな財政支援を望む

◎体制の拡充

- ・ 地公体では技術者が不足、点検に加え修繕を進めるためは、体制の拡充を望む

◎技術力の向上

- ・ 北陸地方の貴重な意見を記録し、メンテナンスに関する知見を蓄積
- ・ 補修後に再劣化させないため、補修工法・材料に関する研究が必要
- ・ 地公体にて取り組んでいる好事例を共有し、北陸地方全体へ展開が必要

◎北陸メンテナンス年報の共有と公表

- ・ 点検結果の分析を進め、北陸地方の損傷特性（塩害・ASRなど）を掴み、点検・修繕に取り組む

◎地公体の取り組み共有

- ・ 新潟市が取り組む「タブレット端末を利用した小規模橋梁点検」を現場で試行
- ・ 自ら操作することにより、点検内容・操作性の理解を深める
- ・ 多くの好反応と、更なる改良に向けた意見交換が行われた

